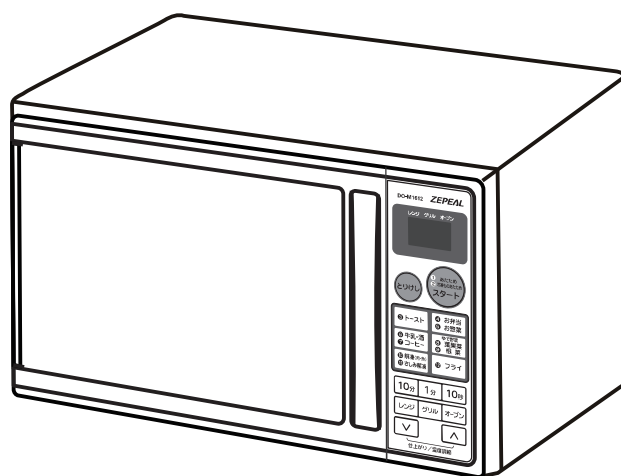
取扱説明書

保証書付き

ZEPEAL

オーブンレンジ（家庭用）

品番 DO-M1612

目次

このたびは弊社商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書(保証書付き)を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。お読みになった後、大切に保管してください。

日本国内 専用　AC100V以外の電源ではご使用いただけません。

安全上のご注意

ご使用の前に次の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の３つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠	危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
⚠	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
⚠	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

絵表示について

この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

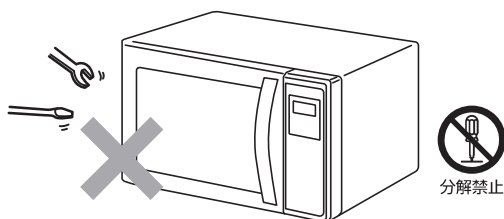
この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

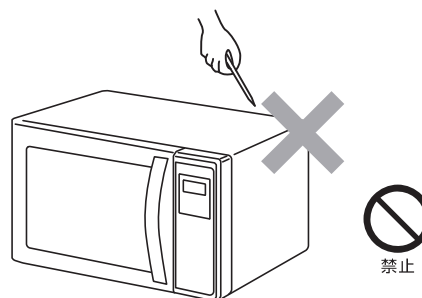
⚠危険

修理技術者以外の人が、分解・改造・修理をしない

- 火災・感電・ケガの原因になります。
  本体やドアなどの分解・修理・改造を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、修理サービスセンター にご相談ください。

分解禁止

吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない

- 感電・ケガの原因になります。異物が中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

禁止

⚠警告

ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない

- 必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。
  電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。

禁止

● レンジ加熱のとき ●

密封容器に液体食品を入れて加熱しない

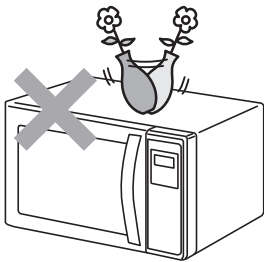
- 爆発するおそれがあります。

禁止

安全上のご注意

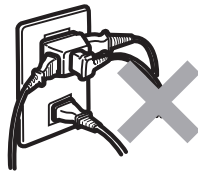
⚠警告

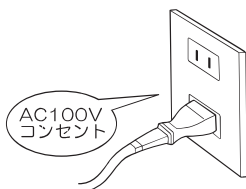
上に水など液体の入った容器を置かない

●こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電火災のおそれがあります。

梱包されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない

●中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。

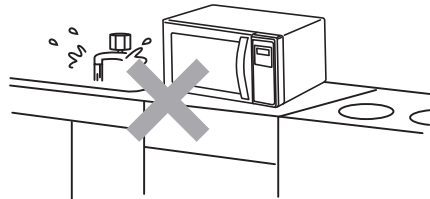
定格15A以上のコンセントを単独で使用する

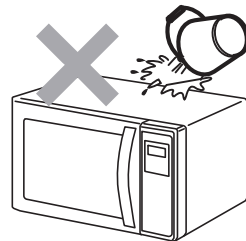
●他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

交流100V以外で使用しない

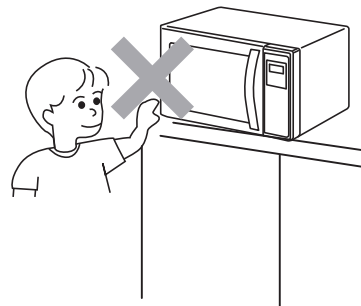
●火災の原因になります。

使用前に、包装材は全て取り除く

●変形・発火・火災の原因になります。

水のかかるところや火気の近くで使用しない

●感電・火災の原因になります。

本体や庫内に水をかけない

●電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。

子供だけで使わせない

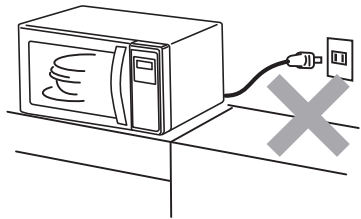
●誤操作による危害を認識し安全に操作できない子供だけでは使わせないでください。必ず、大人の方の監督のもと使用してください。
感電・ケガ・やけどの原因になります。

燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない

●焦げや火災の原因になります。
じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。

安全上のご注意

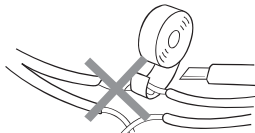
⚠警告

調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない

● 感電や火災の原因になります。

電源プラグを本体で押し付けない

● 傷つき、過熱・火災の原因になります。

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

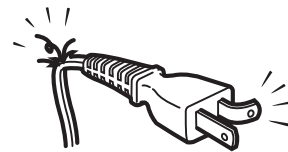
● 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

電源コードは、排気口や温度の高い部分に近づけない

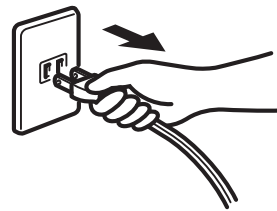
● 火災・感電の原因になります。

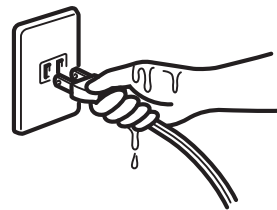
異常時（こげ・臭い等）は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または修理サービスセンターにご相談ください

● 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。
また、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるため、近づけないでください。

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

● 痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
すぐにお買い上げの販売店または、修理サービスセンター にご相談ください。
修理技術者以外の方が、修理をしないでください。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

● 感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない

● 感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグの刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

● 火災の原因になります。

安全上のご注意

据え付けについて

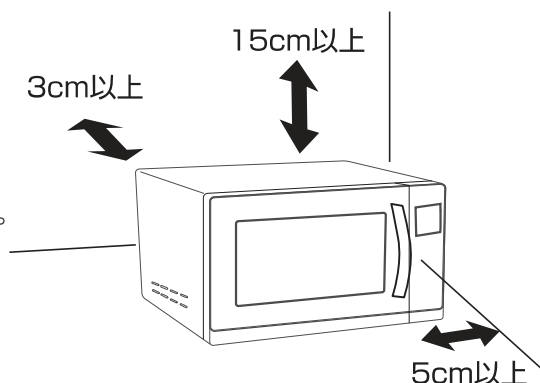
据え付け場所

⚠注 意	**設置の際は、下記の距離を確保する** ●すき間が少ない場所で使用すると、壁などが過熱して発火するおそれがあります。 ●5面で囲まれたところには設置しないでください。 **水気・湿気の少ないところで使用する** ●感電・故障のおそれがあります。

■ 壁との間をあける

●排気口や吸気口をふさがないでください。

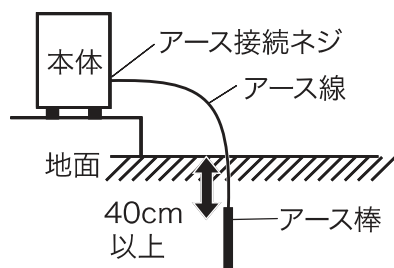
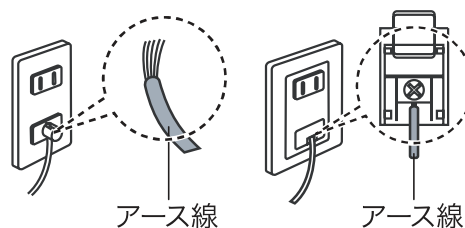
■ 風通しのよいところ

● オーブンレンジ の周囲は必ずすき間をあけてください。(右図参照)
風通しが悪いと吸気が十分行われず、正常に作動しなくなります。

アースについて

⚠警 告	**アースを確実に取り付ける** ●故障や漏電のときに感電することがあります。

●アースの取付けはお買上げの販売店にご相談ください。

●アース端子付きコンセントを使用する場合
アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子につなぐ。

●アース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

●アース工事(電気工事資格者によるD種接地工事)が必要な据え付け場所

湿気の多い場所－
土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。

水気のある場所(漏電遮断器も設置必要)－
鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。

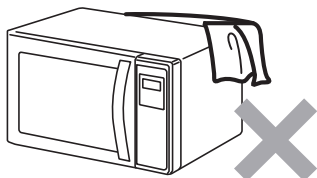
●アース線を接続できないもの
ガス管や水道管、電話のアース、避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

安全上のご注意

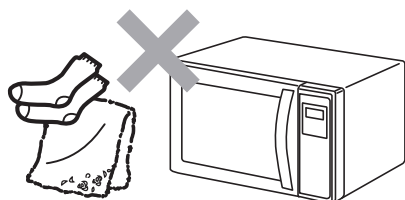
⚠注意

吸気口・排気口をふさがない

● 内部の温度が上がり、火災の原因になります。

禁止

衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない

● 過熱・異常動作して発火・火災の原因になります。

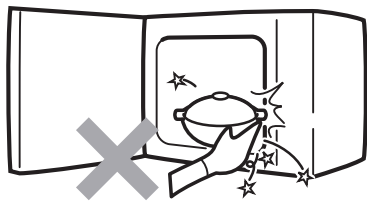
禁止

ドアに無理な力や衝撃を加えない

● 本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。

禁止

ターンテーブルに衝撃を加えない

● 破損したり、落下してケガの原因になります。容器や食器の出し入れのときは、ターンテーブルのふちに当たらないように注意してください。

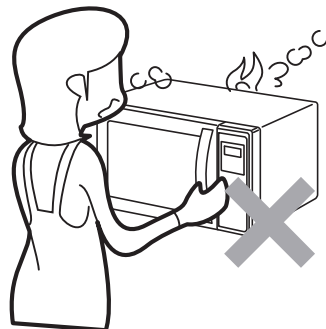
禁止

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

● コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

プラグを持つ

庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない

● ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。

禁止

発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください

①ドアを開けずに、取消キーを押してください。

②電源プラグをコンセントから抜いてください。

③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。

④鎮火しない場合は、水または消火器で消火してください。

処置後は…

そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

ドアに物をはさんだまま使用しない

● 電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。

禁止

食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、加熱したりしない

● さびや発煙・発火の原因になります。付着したときは必ずふき取ってください。

禁止

長期間ご使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く

● 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

安全上のご注意

⚠注意

● オーブン・グリル加熱のとき ●

加熱や加熱後しばらくは高温のため庫内やキャビネットには触れない（ドアの取っ手や操作パネルは除く）

● 高温のためやけどの原因になります。

調理後のターンテーブルは、キャビネットや熱に弱いものの上に置かない

● 焦げや変形の原因になります。

食品の出し入れはミトン（厚めの手袋）を使う

● やけどのおそれがあります。

また、破れたり濡れているミトンは使わないでください。熱く感じたり、やけどのおそれがあります。

加熱後のお手入れは、本体や庫内が冷めてから行う

● やけどのおそれがあります。

お願い

調理以外の目的に使わないでください。

● 加熱により、発火・発煙・やけどのおそれがあります。

ターンテーブルや容器を急に冷やさないでください。

● 加熱後、庫内にあった丸皿や容器を急に冷やさないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。また、本体ドアに水をかけたりしないでください。

テレビやラジオから3m以上離してください。

● 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

● 庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になります。（オーブン機能での空焼きを除く。）

オーブンレンジの近くでは無線機器（無線LANなど）通信機能が低下することがあります。

● 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

ミックスベジタブルは、少量での解凍・加熱をしないでください。

● 爆発・火花・発火・故障の原因になります。

調理中は時々庫内を確認してください。

● 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

安全上のご注意

● レンジ加熱のとき ●

缶詰、ビン詰、レトルト袋の食品は容器に移してから加熱する

- 発火・破裂し、ケガ・やけどの原因になります。
  また、鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま加熱しないでください。発火することがあります。

容器の取り出しや、ラップを外すときは注意する

- 容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出てやけどをするおそれがあります。

乳児のミルクなどのあたためは、仕上がり温度を確認する

- 幼児がやけどをするおそれがあります。
  よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。

卵はそのまま加熱しない

- 大爆発(破裂)し大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。
  ゆで卵のあたためもしないでください。

皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れて加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

容器のふたや栓は外して加熱する

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。

加熱しすぎない

- 飲み物（牛乳、コーヒー、水など）は、ふきこぼれたり、取り出すときに振動で突然沸騰して飛び散り、やけどのおそれがあります。
  加熱前によくかき混ぜてください。（加熱後は、少し時間をおいてから取り出してください。）

  少量の食品（ポップコーン・ミックスベジタブルなど）、乾物などは発火することがあります。

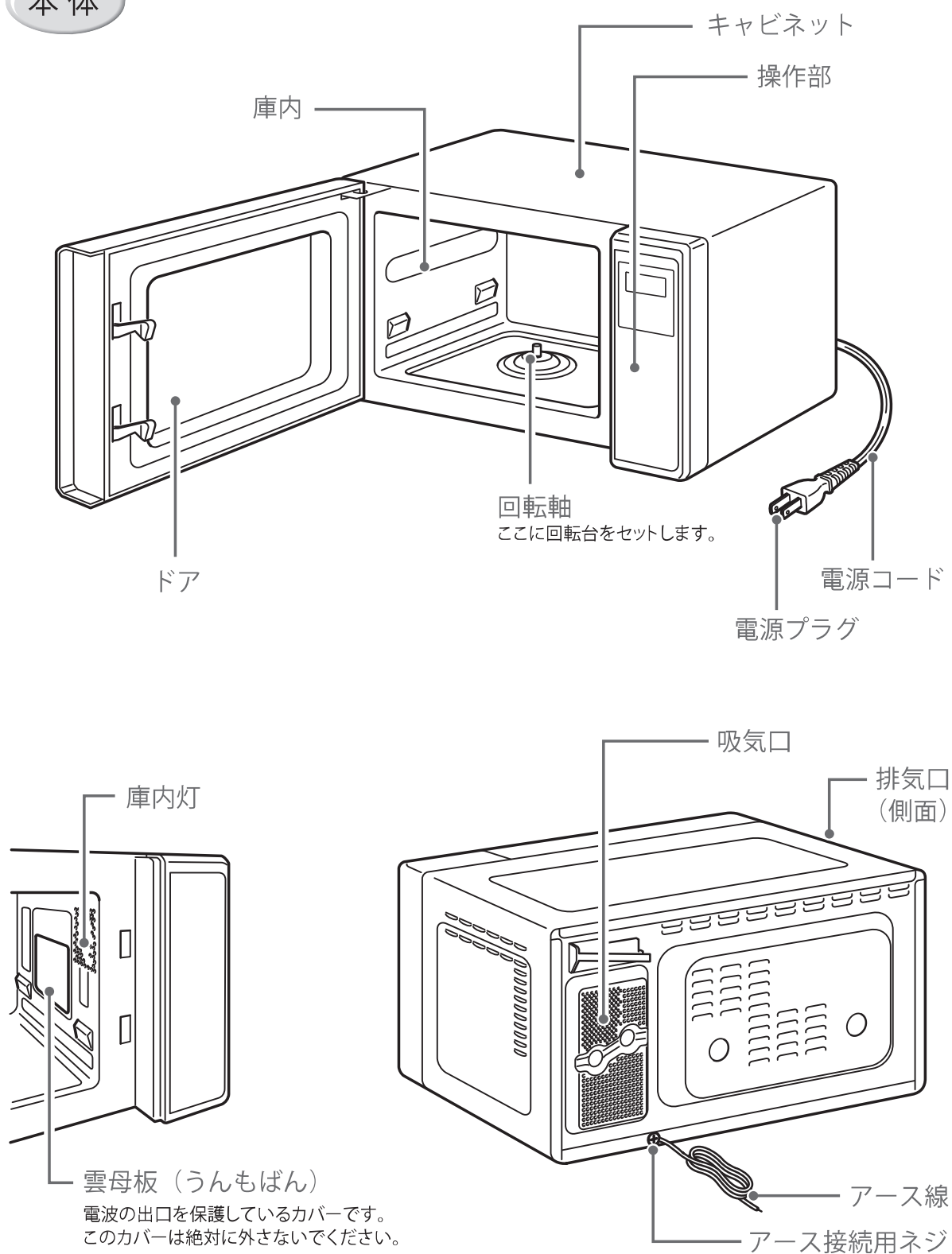
金属製のもの、アルミホイルなどは使わない

- 火花が発生し、故障の原因になります。

※ただし、アルミホイルの電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。

各部の名前

本体

キャビネット
操作部
庫内
回転軸
ここに回転台をセットします。
ドア
電源コード
電源プラグ

各部の名前

操作部

表示部
自動メニューの番号や仕上がり調節、時間、温度などを表示します。

取消 キー
設定を間違えたときや、加熱を途中で中止したい時に使います。

時間設定 キー
手動調理するときの時間設定に使います。→ 20〜24ページ

手動調理 キー
調理に合わせて、手動で時間や温度を設定するときに使います。
→ 20〜24ページ

あたため/スタート キー

スタート
加熱を開始するときに使います。
加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートキーを押すと加熱を再開します。

あたため/冷凍ものあたため
キーを押すと自動でレンジ加熱を行います。→ 12ページ

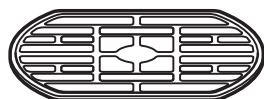
自動メニュー キー
温度や時間の設定を自動で行います。

③トースト	→14 ページ
④お弁当⑤お惣菜	→15 ページ
⑥牛乳･酒⑦コーヒー	→16 ページ
⑧葉・果菜 ⑨根菜	→17 ページ
⑩解凍(肉･魚)⑪さしみ解凍	→18 ページ
⑫フライ	→19 ページ

仕上がり/温度調節 キー
自動メニューでの仕上がりの強弱の調節やオーブン加熱の温度合わせに使います。

■仕上がりの強弱の調節
[∧] 加熱時間が1〜2割長くなる
[∨] 加熱時間が1〜2割 短くなる

自動電源オフ機能
調理後しばらく何もしないと、自動電源オフ機能がはたらき、電源が切れます。ドアを開閉することで電源が入ります。電源が入ると表示部に「0」と表示します。

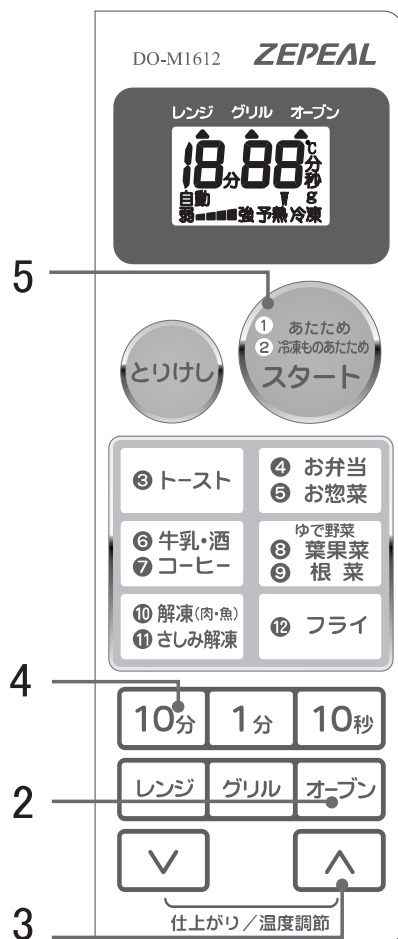
付属品

回転台 1枚

庫内にセットし、この上にターンテーブルを乗せて使用します。トーストは、ターンテーブルを乗せずにこの上に直接置いて焼きます。

ターンテーブル 1枚

強い衝撃をあたえないように注意してください。特に、容器や食器の出し入れの際は気をつけてください。

空焼きのしかた

●初めて使う前に、油やにおいを取り除くため空焼きをしてください。
●換気のために窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
●油の焦げるにおいや煙が出たりすることがありますが、異常ではありません。

1　庫内に何もセットせずにドアを閉める

庫内に何もないことを確認してください。

2　［オーブン］を押す

3　［∨］［∧］を押して200℃に合わせる

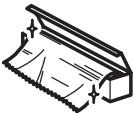
4　［10分］を押して時間を20分に合わせる

5

を押す

庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、空焼きが始まります。

空焼き終了

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)
加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

● 空焼きは連続して行わないでください。
● 空焼き後に庫内底面に汚れやしみなどが出る場合があります。
庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
● 空焼きをせずに調理を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。

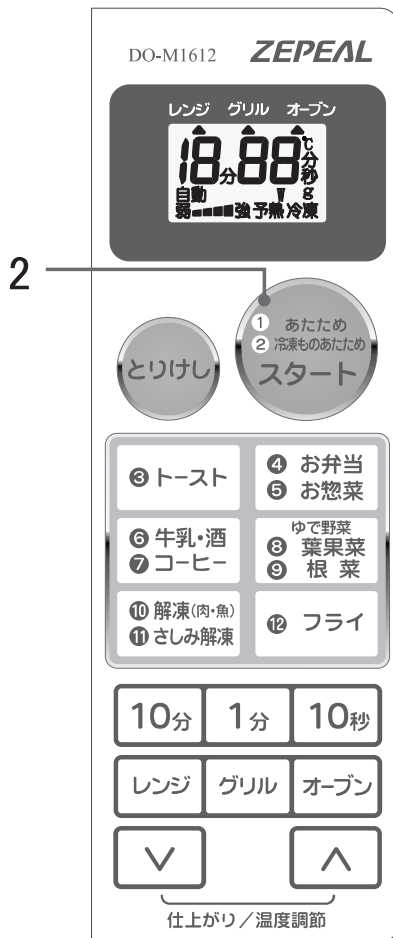
使える容器、使えない容器

容器の種類	レンジ加熱		ヒーター加熱（オーブン・グリル）	
陶磁器	○ 使えます	普段お使いの陶磁器はあらゆる料理のあたためや調理にお使いいただけます。 ただし、金粉、銀粉のほどこされているものは器を傷めたり、火花が飛ぶことがありますので使わないでください。	× 使えません	ただし、耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使えます。
耐熱ガラス容器	○ 使えます	耐熱ガラス容器は、電子レンジに最適です。 ただし、急冷・急熱で割れることがあります。	○ 使えます	ただし、急冷・急熱で割れることがあります。
通常のガラス容器	× 使えません	耐熱性がないので割れます。強化ガラスも使えません。	× 使えません	
金属製容器	× 使えません	電波を反射し、調理が出来ません。	○ 使えます	
耐熱プラスチック容器	○ 使えます	耐熱温度が140℃以上または「電子レンジ使用可能」の表示があるもの。 油分の多い食品などは高温になるため使えません。また、ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。	× 使えません	ただし、「オーブン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使えます。
プラスチック容器	× 使えません	溶けたり、燃えたりするので使えません。ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。	× 使えません	
漆器および 紙・木・竹製などの容器	× 使えません	耐熱性がないので、塗りがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。 特に、針金等を使用しているものは 発火（スパーク）することがあります。	× 使えません	ただし、オーブンシートは使えます。
耐熱性のあるラップ	○ 使えます	耐熱温度が140℃以上のもの。 油分の多い食品などは高温になるため使えません。	× 使えません	溶けたり、燃えたりするので使えません。
アルミホイル	× 使えません	電波を反射し、調理が出来ません。 ただし、電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。	○ 使えます	

使い方(レンジ加熱)

ご飯やおかずをあたためる

■一度に加熱できる分量：100～600g

※飲み物は、温めないでください。
飲み物は、「⑥牛乳・酒⑦コーヒー」キー(16ページ)または手動設定(20ページ)であたためてください。

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)の時は、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 を押す

1回押すと「①あたため」、2回押すと「②冷凍ものあたため」になります。

①あたため

②冷凍ものあたため

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

■仕上がりの強さを調節したいときは…

加熱時間が1～2割長くなります。

加熱時間が1～2割短くなります。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
(20ページ参照)

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

■ あたため(常温、冷蔵食品のあたため) ※冷蔵食品の場合は仕上がり調節で強めで加熱します。

食品の種類		ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	しない	1〜4人分 (約150〜600g)	かたいときは、水または酒をふりかける。
	どんぶりもの			
	チャーハン			
汁物	コンソメスープ	しない	1〜4人分 (約150〜600ml)	加熱後は混ぜる。
	ポタージュスープ	する		表面に膜ができるのを防ぐためにラップをする。 加熱後は混ぜる。
焼き物	焼き魚	しない	1〜4人分 (約100〜400g)	ソース類は加熱後にかける。 (飛び散りや焦げ付きを防ぐため)
	ハンバーグ			
揚げ物	天ぷら	しない	1〜4人分 (約100〜400g)	平らな皿に重ならないようにのせる。 仕上がりを弱めに調節する。 「⑫フライ」で加熱する。(19ページ参照)
	コロッケ			
	とんかつ			
炒め物	ハンバーグ	する	1〜2人分 (約100〜400g)	乾いているときはバターやサラダ油を少量加えて加熱する。 加熱後は混ぜる。
	スパゲティ			
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	しない	1〜4人分 (約150〜600g)	平らな皿に重ならないようにのせる。 表面が乾燥しないようにラップをする。
煮物	野菜炒め	しない	1〜4人分 (約150〜600g)	煮汁があるときは、少し加えて加熱する 加熱後は混ぜる。
	煮物			
	カレー・シチュー	する		深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。

■ 冷凍ものあたため(冷凍食品のあたため)

食品の種類		ラップ	分量	あたためのポイント
ごはん物	ごはん	する	1〜4人分 (約150〜600g)	ラップに包んだまま、皿や耐熱容器に入れ加熱する。
	ピラフ		1〜2人分 (約250〜500g)	平らな皿にのせ、ほぐして加熱する。
汁物	コンソメスープ ポタージュスープ	する	1〜2人分 (約150〜400ml)	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
焼き物	ハンバーグ	する	1〜4個 (約100〜400g)	加熱後は混ぜる。 仕上がり調節を強めにする。
炒め物	スパゲティ	する	1〜2人分 (約100〜300g)	加熱後は混ぜる。
	焼きそば			
蒸し物	シュウマイ	する	10〜20個 (約100〜300g)	表面が乾かないように、軽く水にくぐらせる。 天ぷら敷紙やキッチンペーパーなどを敷いた皿にのせる。
煮物	カレー・シチュー	する	1〜2人分 (約100〜400g)	深めの耐熱容器に入れ加熱する。 加熱後は混ぜる。
	酢豚			
その他	ミックスベジタブル	する	約100〜300g	耐熱容器に入れ加熱する。
	さやいんげん			
	コーン			

- 冷凍野菜(ミックスベジタブルなど)は、少量での加熱はしないでください。(発火することがあります。)
- 市販の揚げ調理済みの冷凍食品は、「⑫フライ」で加熱するとカラッと仕上がります。(19ページ参照)

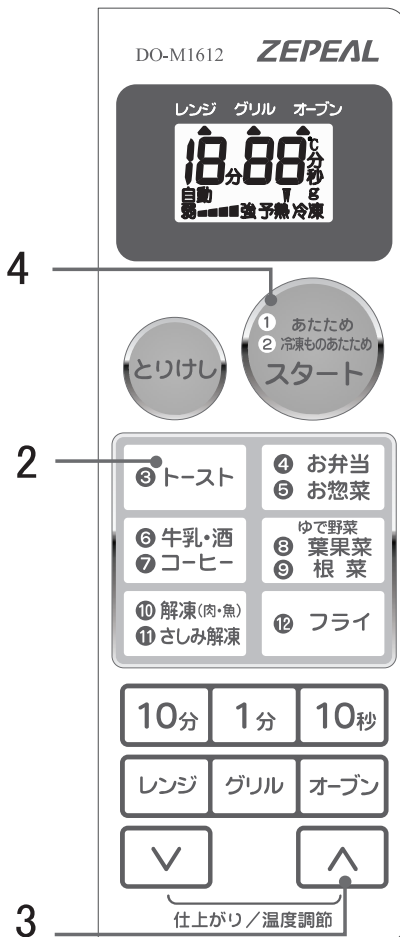
⚠警告

直接「①あたため」または「②冷凍ものあたため」キーを押してあたためるときは100g未満の食品はあたためない

禁止

- 発火・発煙のおそれがあります。
- レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。

トーストを焼く

■ 一度に加熱できる分量：1～2枚（4～8枚切り）

1 丸皿をセットせずにトーストを置く

回転台は外さないでください。

トーストは2枚まで焼くことができます。

待機状態（液晶が消灯）の時は、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

例）トースト1枚のとき

2 ❸トースト を押す

1回押すと「3-1（1枚）」、2回押すと「3-2（2枚）」のメニューになります。（押すごとに、3-1と3-2が交互に切り換ります。）

3 お好みに合わせて ∨ ∧ を押して調節する

4 を押す

庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

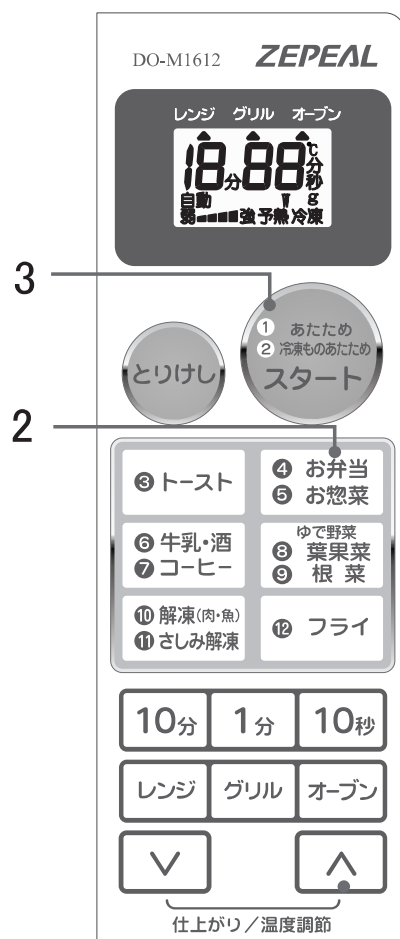
庫内が熱くなっていますので注意して取り出してください。

■ 加熱が足りないときは…

グリルで様子を見ながら加熱してください。
（24ページ参照）

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

料理（お弁当やお惣菜など）をあたためる

■ 一度に加熱できる分量
④お弁当：400～700g
⑤お惣菜：300～500g

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 ④お弁当 ⑤お惣菜 を押す

1回押すと「④お弁当」、2回押すと「⑤お惣菜」のメニューになります。（押すごとに、4と5が交互に切り換ります。）

■ 仕上がりの強さを調節したいときは…

∧ 加熱時間が１～２割長くなります。

∨ 加熱時間が１～２割短くなります。

3 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり（調理終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

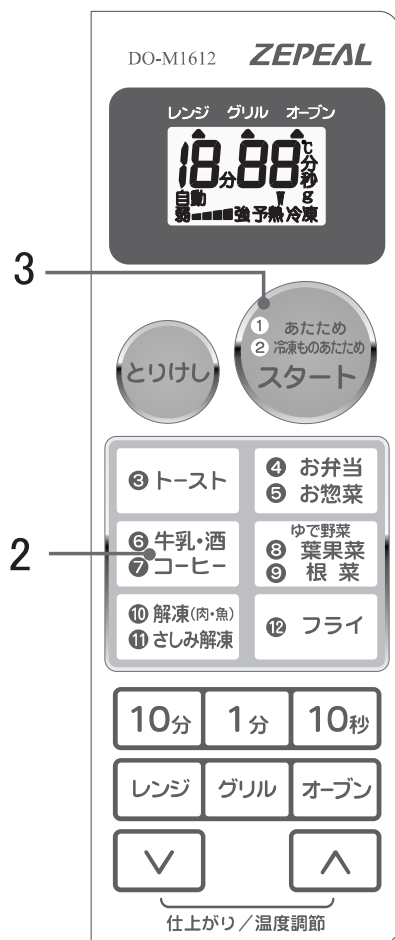
■ 加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
（20ページ参照）

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

飲み物（牛乳やコーヒーなど）をあたためる

■ 一度に加熱できる分量：1～4杯

●加熱前の基準温度
牛乳…冷蔵保存　約8℃
酒・コーヒー…常温保存　約20℃
●2杯以上は分量をそろえてください。
●容器の8分目まで入れてください。
●コップは低めの広口容器を使う。

1　食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2　［❻ 牛乳・酒 ❼ コーヒー］を押す

1回押すと「⑥牛乳・酒」、2回押すと「⑦コーヒー」のメニューになります。（押すごとに、6と7が交互に切り換ります。）

■ 仕上がりの強さを調節したいときは…

［∧］加熱時間が１～２割長くなります。

［∨］加熱時間が１～２割短くなります。

3　を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

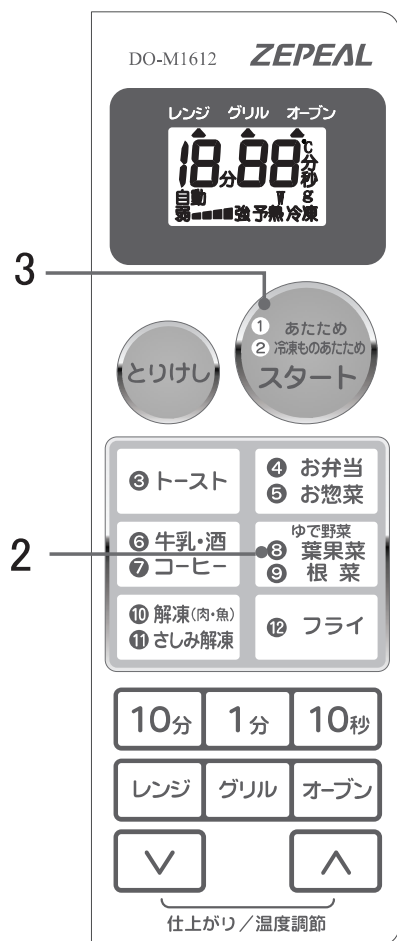
できあがり（調理終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）
食品を取り出してください。

■ 加熱が足りないときは…
レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
（20ページ参照）

● 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
● 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

野菜をゆでる

■一度に加熱できる分量
⑧葉・果菜：100～400g
⑨根菜：100～1000g

※21ページの「野菜をゆでるときのポイント」も合わせてご覧ください。

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 [ゆで野菜 ⑧葉・果菜 ⑨根菜] を押す

1回押すと「⑧葉・果菜」、2回押すと「⑨根菜」のメニューになります。(押すごとに、8と9が交互に切り換ります。)

⑧葉・果菜　⑨根菜

■仕上がりの強さを調節したいときは…

[∧] 加熱時間が1～2割長くなります。

[∨] 加熱時間が1～2割短くなります。

3 [スタート] を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

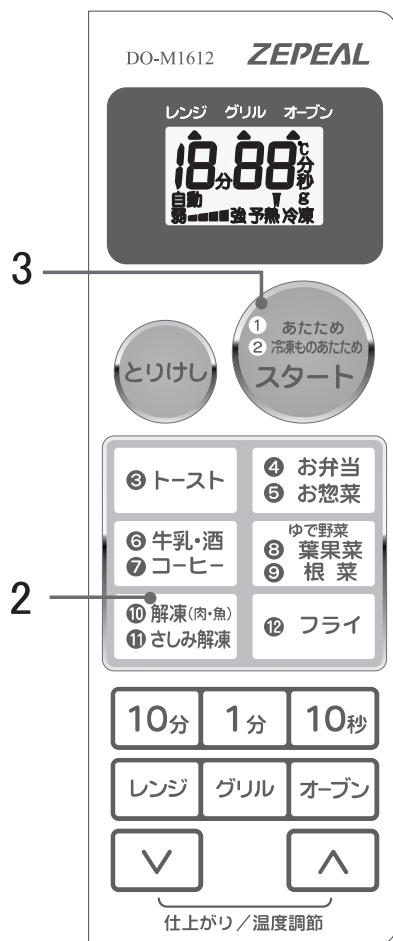
食品を取り出してください。

■加熱が足りないときは…

レンジ「600W」で様子を見ながら加熱してください。
(20ページ参照)

- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上がります。
- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

解凍する

■ 一度に加熱できる分量
⑩解凍（肉・魚）：100～400g
⑪さしみ解凍：300～500g

1 食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 ⑩解凍(肉・魚) ⑪さしみ解凍 を押す

1回押すと「⑩解凍（肉・魚）」、2回押すと「⑪さしみ解凍」のメニューになります。（押すごとに、10と11が交互に切り換ります。）

⑩解凍（肉・魚）

⑪さしみ解凍

■ 仕上がりの強さを調節したいときは…

∧ 加熱時間が１～２割長くなります。

加熱時間が１～２割短くなります。

3

を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり（解凍終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

■ 解凍が足りないときは…

レンジ「200W」で様子を見ながら加熱してください。
（20ページ参照）

- 発泡トレイを使わない場合は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。
- 庫内や丸皿が熱いときは、ドアを開けて冷ましてください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの 加熱を再開します。

揚げ物(天ぷらや唐揚げなど)をあたためる

■ 一度に加熱できる分量：100～300g

1 食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2 [⑫フライ] を押す

「⑫フライ」のメニューが表示されます。

⑫フライ

3 お好みに合わせて [∨] [∧] を押して調節する

4 [スタート] を押す

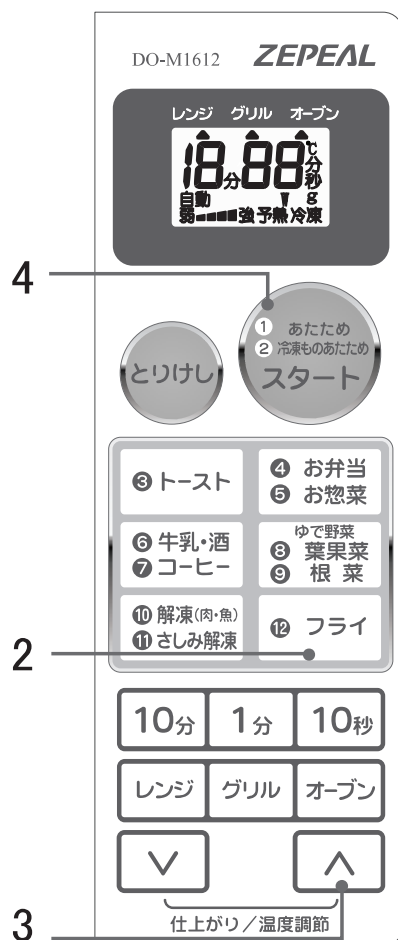
庫内灯が点灯し、加熱が始まります。約15秒後に残り時間が表示されます。

できあがり(調理終了)

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

■ 加熱が足りないときは…

グリルで様子を見ながら加熱してください。
(24ページ参照)

- 加熱時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの 加熱を再開します。

手動調理　レンジを使う

1　食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）のときは、ドアを開けると「ピーッ」と
音が鳴り電源が入ります。

2　レンジ を押して出力を合わせる

押すごとに、600W→450W→200Wと切り換ります。

例）600Wの場合

3　10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

■ 設定できる時間

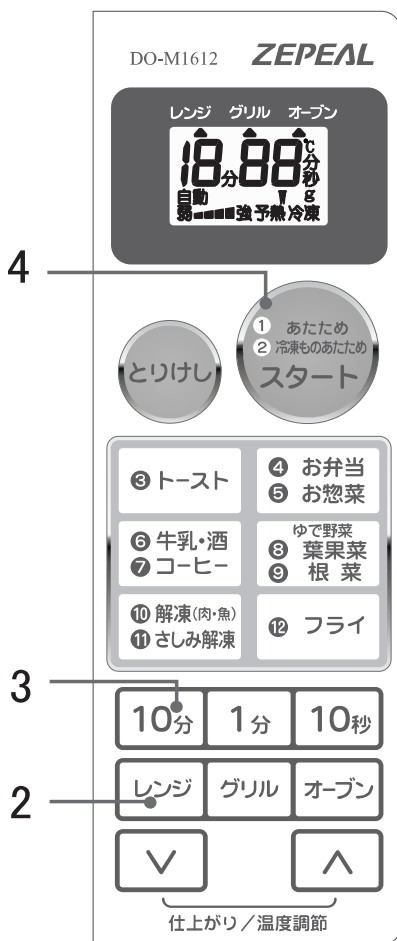
600W　…　～30分まで
450W　…　～99分まで
200W　…　～99分まで

※時間設定キーを押した後に出力を変えたい場合は、
取消キーを押して手順2からやり直してください。

4 を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機
状態（液晶が消灯）になります。）
食品を取り出してください。

- 途中で様子を見ながら調理してください。
- 食品の量が2倍になると、加熱時間は2倍弱になります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。

上手にレンジを使うポイント

■ 上手に調理(加熱)するために…

お弁当などは1個ずつ温める
- 上下に積み重ねたりすると上手にあたたまりません。

容器は必ず確認する
- 発泡スチロールや耐熱性のない容器は、あたためないでください。

ゆでる煮るなどの調理は、食材の厚みや大きさをそろえる
- 厚みや大きさをそろえることにより、加熱ムラを少なくすることができます。
- 加熱後、庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らすと、よりムラなく仕上ります。

加熱の途中で、裏返したりかき混ぜる
- 加熱ムラを少なくすることができます。

卵はそのまま加熱しない
- 大爆発(破裂)し大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。ゆで卵のあたためもしないでください。

■ 上手に解凍するために…

手動設定で解凍するときは、必ず200Wの出力で解凍する

ラップやふた、飾りは外して解凍する
- 発泡トレイのまま解凍できます。ラップなどに包んで冷凍した食品は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。

解凍前に常温で放置しない
- 冷凍庫から出してすぐに解凍することをお勧めいたします。食品から水(汁)が出るなどして風味や鮮度を損なう原因になります。

アルミホイルを上手に利用する
- 形や厚みが均一でない食品は薄いところや細かいところを、厚みのある食品は外周をアルミホイルで包むことにより、解凍ムラを防ぐことができます。

※アルミホイルは庫内側面やドアに当らないように注意してください。また、通常の加熱調理にはアルミホイルを使わないでください。発火(スパーク)して故障の原因になります。

加熱調理を行った後は、庫内を十分に冷ましてから解凍する
- 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。

野菜をゆでるときのポイント

■ 葉・果菜類

洗った後の水滴がついたままラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

葉菜類

- 葉と茎を交互に重ねます。(太い茎には十文字に包丁を入れてください。)
- アクのある野菜(ほうれん草、春菊、小松菜など)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。
- 量が多いとき(300g以上)は、半分に分けてラップに包んでください。

果・花菜類

- 大きさをそろえて切ります。
- アクのある野菜(なす、ブロッコリー、カリフラワーなど)は、加熱前に食塩水につけてアク抜きをします。
- 色の濃い野菜(なす、ブロッコリー、さやいんげん、グリーンアスパラガスなど)は、加熱後すぐに流水にさらしてアク抜きをし、その後冷水に取って色止めをします。

■ 根菜類

ラップに包み、ラップの重なり合った部分を下にして皿にのせます。

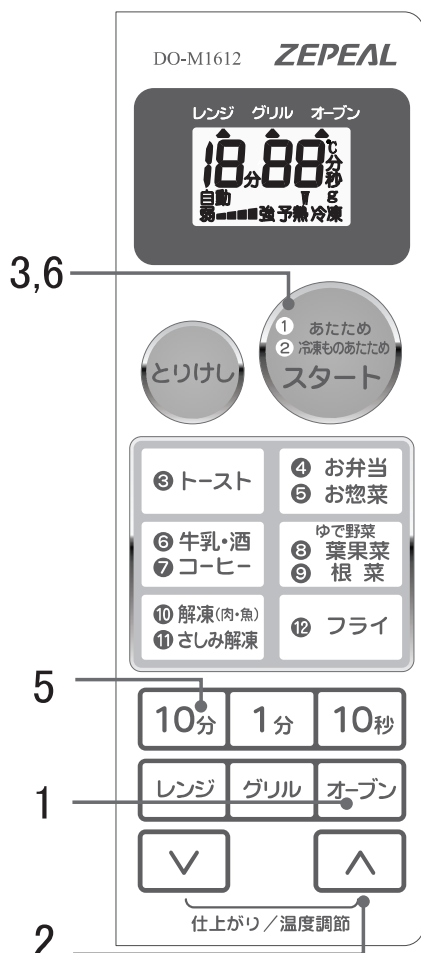
丸のままゆでるとき

- 洗って、皮付きのままラップに包みます。
- 2個以上のときは、できるだけ大きさをそろえて重ならないように並べます。
- 加熱の途中で一度上下を返します。
- じゃがいも、さつまいも、さといもなどは、加熱後庫内から取り出し、ラップをしたまま5分ほど蒸らします。

切ってゆでるとき

- 皮をむき、大きさをそろえて切ります。

※小さく切ったものや少量で加熱すると、火花が出て焦げたり、乾燥することがあります。様子を見ながら加熱してください。

手動調理　オーブンを使う（予熱あり）

1　ターンテーブルを外し オーブン を押す

待機状態（液晶が消灯）のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

予熱のときはターンテーブルを入れないでください。
（焼き上がりが悪くなります。）

2　∨ ∧ を押して温度を設定する

押すごとに10℃単位で100℃～200℃の範囲で設定できます。

40℃（発酵）は予熱できません。

温度設定後に、時間を合わせると予熱なしの設定になります。

3　スタート を押す

庫内灯が点灯し、予熱が始まります。

予熱完了　電子音が2回鳴り予熱の完了をお知らせします。

※約15分間予熱を保持します。（予熱温度が200～200℃のとき、約10分後に温度が180℃まで下がります。）

4　ターンテーブルをセットし 食品を庫内に入れる

5 を押して時間を設定する

10秒～99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

6　スタート を押す

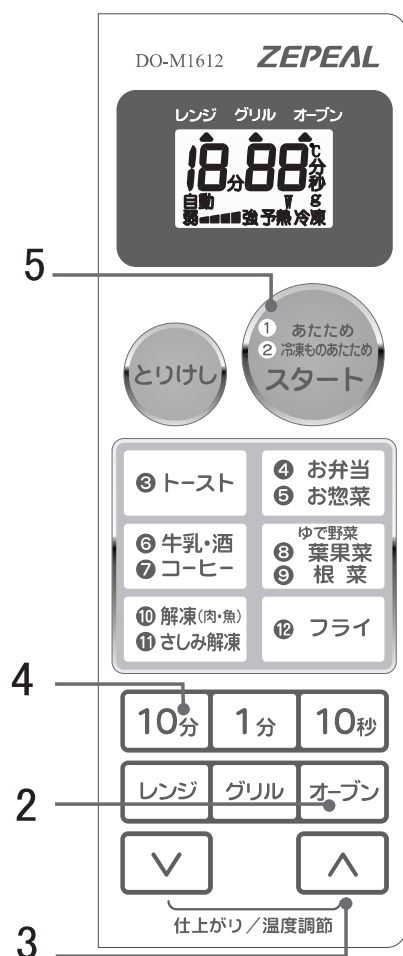
庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

手動調理　オーブンを使う(予熱なし・発酵)

1　食品を庫内に入れる

待機状態(液晶が消灯)のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2　[オーブン] を押す

3　[∨] [∧] を押して温度を設定する

押すごとに40℃(発酵)または10℃単位で100℃～200℃の範囲で設定できます。

4　[10分] [1分] [10秒] を押して時間を設定する

10秒～99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

5　[① あたため ② 冷凍ものあたため スタート] を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり(調理終了)

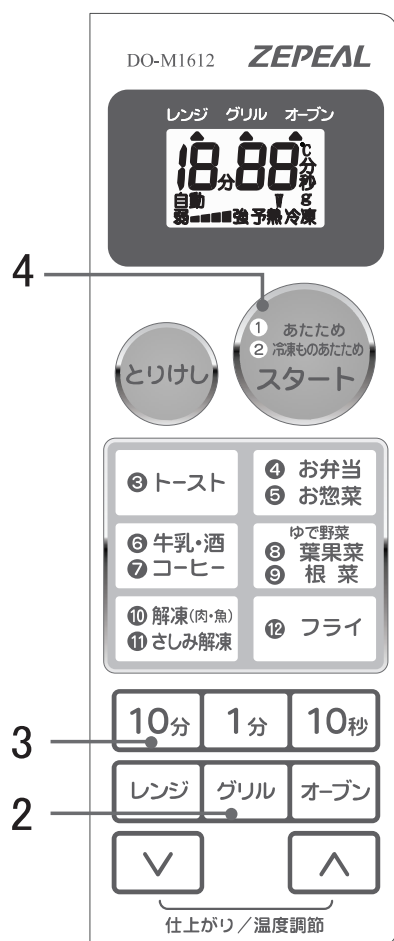
電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。(5分後自動的に待機状態(液晶が消灯)になります。)

食品を取り出してください。

発酵について

室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。様子を見ながら時間を調整してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 加熱終了後は電気部品を冷却するため、約1分間ファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。(発酵を除く)
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

手動調理　グリルを使う

1　食品を庫内に入れる

待機状態（液晶が消灯）のときは、ドアを開けると「ピーッ」と音が鳴り電源が入ります。

2　［グリル］を押す

3　［10分］［1分］［10秒］を押して時間を設定する

10秒～99分の設定ができます。
20分以上に設定する場合は、秒は設定できません。

4　［① あたため ② 冷凍ものあたため スタート］を押す

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

できあがり（調理終了）

電子音が5回鳴り庫内灯が消えます。（5分後自動的に待機状態（液晶が消灯）になります。）

食品を取り出してください。

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。ドアを閉めスタートを押すと残りの加熱を再開します。
- 調理後は庫内が熱くなっています。食品の出し入れの際は、やけどをしないように注意してください。
- 続けて調理する場合は、ドアを開け庫内を冷ましてから調理を行ってください。

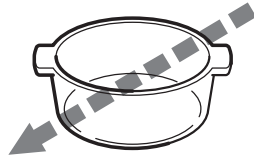
加熱の仕組み

レンジ加熱

電波（高周波）で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波（高周波）が食品に当ると食品の水分に吸収され、水の分子に摩擦運動が起きます。
  この摩擦運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

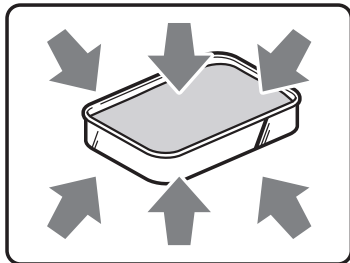
■電波の特性

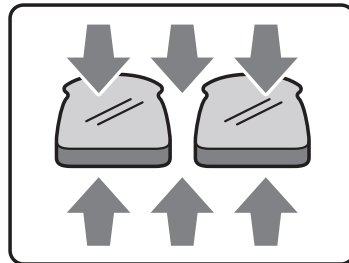
水分のある食品は、吸収されます。

耐熱性のあるガラス容器、陶器などは、透過します。

金属性の器などは反射します。

ヒーター加熱

■オーブン加熱

上下のヒーターで庫内全体を加熱し、焼き上げます。

■グリル加熱

上下のヒーターで加熱し、食品の表面に焼き色を付けます。

レンジ＋ヒーター加熱

電波（高周波）とヒーターで同時に加熱します。（「⑫フライ」メニュー）

お手入れのしかた

⚠警告

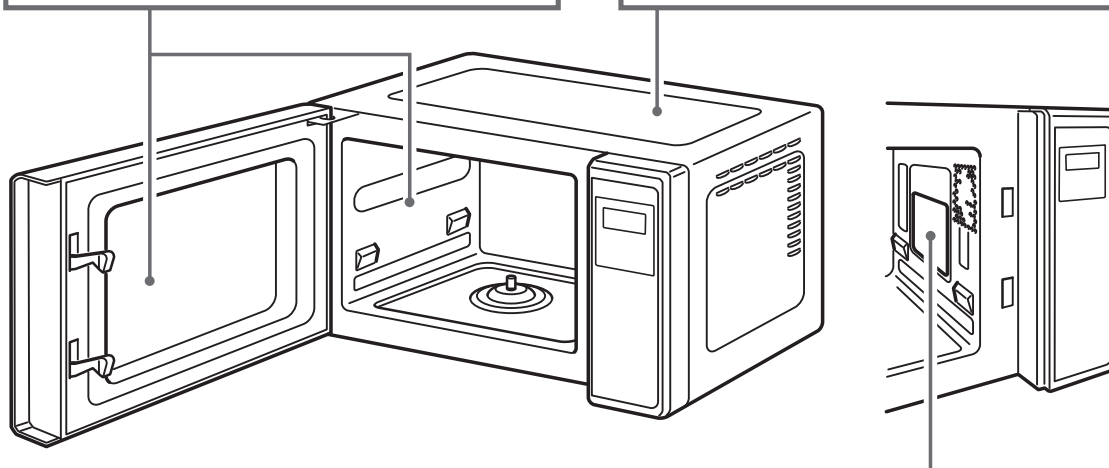
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
またぬれた手で抜き差ししない
● 感電やケガをするおそれがあります。

本体や庫内に水をかけない
● 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。

庫内・ドアの内側

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
庫内底面は、ターンテーブル・回転台を外して拭いてください。
落ちにくい汚れは、ぬれふきんをのせ、ふやかしてから拭いてください。

キャビネット（本体）

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。
吸気口についたほこりは、定期的に拭き取ってください。

ドア

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

ターンテーブル・回転台

水洗いし、十分に水気を拭き取ってください。
回転台の中央をつかみ、垂直に引き上げてはずしてください。回転台を庫内底面の軸にしっかりはめて取り付けてください。

雲母板（うんもばん）

電波の出口を保護しているカバーです。
食品カスがついたまま使用すると、発煙・発火しやすいため、こまめにお手入れしてください。
このカバーは絶対にはずさないでください。

ご注意

● 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙発火の原因になります。
● 洗剤をお使いになる場合は、台所用中性洗剤（食品、野菜、調理器具用）をうすめて使用してください。

■電源プラグ・コードの安全点検

● 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
● 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
● 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
● 電源プラグの刃および刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

修理を依頼される前に

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に下記のことを確認ください。

こんなときは	ここを確認してください
まったく動かない	●電源プラグが抜けていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●ブレーカーが切れていませんか？ ●調理中にドアを開閉しませんでしたか？
キーを押しても何も反応がない	●表示部に「0」を表示していますか？→ 電源オフ機能が働いている場合はドアを開閉し「0」表示が出てから操作してください。
スタートを押しても加熱しない	●ドアがきちんと閉まっていますか？→再度ドアを閉めなおしてください。メニューは選びましたか？(出力、時間の設定はしましたか？)
すぐに加熱が止まる	●庫内が熱いときは、温度センサーが働き加熱を止めることがあります。→ドアを開けて庫内を冷ましてから加熱してください。
回転しない 回転ムラがある	●回転台・ターンテーブルを正しくセットしていますか？ 食品(容器)が庫内の壁に触れていませんか？
食品があたたまらない	●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？
レンジ調理のときに火花が出る	●金属容器やアルミホイルを使っていませんか？ ●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていませんか？
煙が出る いやなにおいがする	●ご購入後にカラ焼きされましたか ？ ●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの油、液体が付いていませんか？
加熱中に上ヒーターがついたり消えたりする	●メニューによりヒーター出力を調節しています。 故障ではありません。
加熱中に「カチカチ」と音がする	●機械のスイッチ切換音です。故障ではありません。
加熱中に庫内から「ボコン」と鳴ったり、きしむような音がする	●ヒーター(オーブン/グリル)加熱をしているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音がすることがあります。
ドアがくもり水滴が落ちる	●食品から水分や水蒸気が出ることがありますが本体には影響ありません。
加熱終了後に「ブーン」と音がする	●本体内部のファンが回っている音です。

■エラー表示 (エラー音が鳴ります。)

E01	●食品の量が多すぎます。→取消キーを押して、分量を減らしてください。
E02	●食品の量が少なすぎます。→取消キーを押して、分量を増やすか、加熱時間を減らしてください。
E03～E07	●製品が故障している場合があります。→ご使用を中止して電源プラグを抜きお買い上げの販売店または修理サービスセンター にご相談ください。

仕　様

共通仕様	種類	オーブンレンジ
	型番	DO-M1612
	定格電圧	AC100V
	定格周波数	50/60Hz
	加熱室有効寸法	280×285×165 mm（幅×奥行き×高さ）
	丸皿直径	270mm
	外形寸法	461×360×293 mm（幅×奥行き×高さ）
	電源コード	1.5m
	質量	13.1kg
電子レンジ	消費電力	930/1350W（50/60Hz）
	高周波出力	600W 450W 200W　相当
	発振周波数	2450MHz
グリル	消費電力	1250W（50/60Hz）
	ヒーター出力	1200W（上 750W 下 450W）
オーブン	消費電力	1250W（50/60Hz）
	ヒーター出力	1200W（上 750W 下 450W）
	温度調節	40℃（発酵）、100～200℃

消費電力量の目安	
区分名	B
電子レンジ機能の年間消費電力量	62.3 kWh/年（50/60Hz）
オーブン機能の年間消費電力量	10.5 kWh/年（50/60Hz）
年間待機時消費電力量	0 kWh/年（50/60Hz）
年間消費電力量	72.8 kWh/年（50/60Hz）

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 区分名は省エネ法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容積の違いで分かれています。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

アフターサービスについて

1.保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から１年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3.保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4.この商品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後８年です。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6.アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社**修理サービスセンター**（**30ページ記載**）にお問い合わせください。

★個人情報の取り扱いについて
株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い
修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り第三者へ
開示または提供しません。

持込修理 本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。
3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。
   (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輌・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
   (へ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。
   (ト) 本書のご提示がない場合。
   (チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の当社修理サービスセンター にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

修理メモ

愛情点検	長年ご使用の電子レンジの点検を！				
	このようなことはありませんか?	● 電源コード、差込みプラグが異常に熱い ● 電源コードに深いキズや変形がある ● 焦げくさいにおいがする ● 運転中に異常な音や振動がする ● 製品本体に触れるとビリビリ電気を感じる ● その他異常や故障がある		ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ZEPEAL

本社：〒556－0006 大阪市浪速区日本橋東2丁目1番3号
コールセンター TEL：0120-070-440 ［受付時間］ 9：00～12：00（土曜、日曜、祝日を除く）
FAX：06－6644－4433 13：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）
修理サービスセンター TEL：075－681－2430 ［受付時間］ 9：00～17：00（土曜、日曜、祝日を除く）
FAX：075－681－0886

PN:261800313911